

ボーリング位置再検討案に対する助言等

確認項目等	委			員	
	大嶺聖 委員	小野雄策 委員	梶山正三 委員	大東憲二 委員	樋口壯太郎 委員
ボーリング位置再検討案の考え方について	<p>いただいたファイルを確認しました。</p> <p>ボーリング位置決定のフローも分かりやすくまとめていると思います。</p> <p>特に修正意見はありません。</p>	<p>基本的にはこれでよい。</p>	<p>ご送付頂いた修正案、くまなく検討いたしました。苦心の跡が見えます。ご苦労様でした。地温等を考慮して修正された点は評価できます。</p> <p>結論として以下の2点について再検討をお願いしたい。</p> <p>カー6 硫化水素について、左下隅の値が図抜けている。選択された右下隅のベンゼン濃度もさして高くない。</p> <p>以上のことから、これについては、左下隅と右下隅の両者を対象とするか、1カ所に絞るのであれば、左下隅を選択すべきではないか。</p> <p>キー7 右下隅の硫化水素 150volppm は全地点を通じて最高値である。ここは、ベンゼンもそこそこに出ている。</p> <p>これを外す手はないと思います。地温も選択された中央よりも2.4 高い。</p> <p>以上のことから、ここでは、右下隅を選択すべきではないか？ なお、選択した中央と右下隅の両者とも対象とするのがベターと思います。</p> <p>以上です。</p>	<p>特にコメントはありません。</p> <p>総合的に位置を判断する方法になっていますので、これで結構です。</p>	<p>特に意見ありません。これで結構かと思います。</p>